

1/8 18:30-20:30 労働組合の未来をデザインしよう

特別

グループワーク

■ 概要

地球規模での持続可能性の課題は、私たちの働き方や会社、そして社会の在り方に大きな変化を迫っています。これまでの経済中心の社会から、人間性を重視する社会へとシフトする必要があります。これがいわゆるSDGs（持続可能な開発目標）です。正解はありませんし、先延ばしもできません。私たちは、これまでの働き方、企業の在り方、社会のシステムを根本から見直し、未来を共にデザインしていく必要があります。その重要な担い手の一つが、元来人間性を重視してきた労働組合です。本セミナーでは、未来の労働組合をデザインするためのヒントをお話します。

■ カリキュラム

1. ソーシャルシフト（社会を問い直す）
2. カンパニーシフト（会社を問い直す）
3. ワークシフト（働くを問い直す）
4. ユニオンシフト（組合を問い直す）

■ ポイント

- これからの労働組合像がイメージでき、ワクワクしてくる
- 具体的な組合活動のヒントとポイントがわかる



服部 恵祐

【プロフィール】

j.union株式会社専属講師
21世紀型の新しい労働組合像を探究し、組合員のための「被考課者訓練*」、組合役員のための「ユニオンコーチ*」、「ユニオンファシリテーター*」、組合活動としての「現場知 = Field Knowledge*」提言運動などの概念を提唱。組合にファシリテーターとして入り、ビジョン策定・組織課題解決などを具体的・実践的な手法により支援している。また、最近はその経験をもとに年間約100回の研修を実施している。（*印は、弊社の登録商標です）